

(1時間:45分)

授 業 科 目	必須/選択の別	学年	標準時間数
Webアプリケーション構築	必須	4	60
jQuery	〃	4	30
システム構築総合演習	〃	4	240
企画と提案	〃	4	30
プロジェクトマネジメント	〃	4	30
卒業研究	〃	4	240
小計			630
総合情報処理5-2(レベル2)	必須選択 ※1	4	60
総合情報処理5-2(レベル3)	〃	4	60
総合情報処理5-2(レベル4)	〃	4	60
自主課題研究5-2	〃	4	60
総合情報処理6(レベル2)	〃	4	180
総合情報処理6(レベル3)	〃	4	180
総合情報処理6(レベル4)	〃	4	180
自主課題研究6	〃	4	180
ネットワーク構築総合演習	〃	4	60
ゲームプログラミング総合演習	〃	4	60
小計			300
必須科目計			930

※1 必須選択は、各太枠内から1科目選択する。

大学併修科4年 授業科目のシラバス一覧

科目番号	科目名	実務経験者による授業	履修年次	単位時間数	時間数(90分)	科目概要
WebH - 4 002	Webアプリケーション構築	○	4年	60	30	Webアプリケーション開発を行ううえで必要となるJavaServletやJSPなどのWeb開発技術について、座学講義と演習課題を通じて、動作原理、基本文法～動的なアプリケーションの開発方法を習得する。 なお、本科目はIT企業でWebアプリケーション開発に携わった実務経験を持つ講師が、幅広い知識と経験を活かして授業を行う。
H - 4 802	jQuery	-	4年	30	15	Webデザインやフロントエンドの開発をするうえで必要となるjQueryについて、講義・演習・実習課題を通して基本文法～動的なWebページの開発方法までを習得する。
H - 4 104	システム構築総合演習	○	4年	240	120	顧客の要求から要件定義を作成する手順や仕様を決定し、システム開発について一連の工程を通して、即実践に対応できるスキルを学ぶ。 なお、本科目はIT企業でシステム開発に携わった実務経験を持つ講師が、幅広い知識と経験を活かして授業を行う。
人力H - 4 001	企画と提案	-	4年	30	15	提案書作成という課題を通して、決められたテーマについて「考え」「話し合い」「プレゼンテーション」を行うことで、企画や提案を実現に結びつけるための考え方や技法を習得する。
シスH - 4 002	プロジェクトマネジメント	○	4年	30	15	プロジェクトマネジメントとPMBOKの概要について、講義と課題を通して用語知識を習得する。 なお、本科目はIT企業でプロジェクトマネジメントの実務経験を持つ講師が、その知識と経験を活かして授業を行う。
H - 4 808	卒業研究	-	4年	240	120	実施テーマは新年度初頭に各講師から提示され、受講学生は希望に応じてテーマを1つ選択する。各テーマを選択した学生は、学科で得られた専門知識を活用し、指導講師の指導のもとで研究活動を行う。
H - 4 105	総合情報処理5-2(レベル2)	-	4年	60	30	総合情報処理5-1 レベル2の継続科目で、経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル2:「基本情報技術者試験(レベル2)」シラバスに準拠した知識を習得する。
H - 4 106	総合情報処理5-2(レベル3)	-	4年	60	30	総合情報処理5-1 レベル3の継続科目で、経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル3:「応用情報技術者試験(レベル3)」シラバスに準拠した知識を習得する。
H - 4 107	総合情報処理5-2(レベル4)	-	4年	60	30	総合情報処理5-1 レベル4の継続科目で、情報セキュリティスペシャリスト試験の後継となる試験で情報セキュリティに関する高度な知識・技能(スキルレベル4)を認定する試験である情報処理安全確保支援士試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル4:「情報処理安全確保支援士試験(レベル4)」シラバスに準拠した知識を習得する。

大学併修科4年 授業科目のシラバス一覧

科目番号	科目名	実務経験者 による授業	履修 年次	単位 時間数	時間数 (90分)	科目概要
H - 4 102	自主課題研究5-2	-	4年	60	30	自主課題研究5-1の継続科目で、各自設定したテーマにもとづいて創作(学習)活動をする。学習した内容を総合的に活用し、社会人として実践的に活用可能なテーマを個人ごとに設定し、創作(学習)活動をする。 ① 過去に習得したゲーム開発技術を応用し、自分のスキルをアピールすることができる作品の制作を目指す。 ② 高度種等の国家試験取得をテーマに設定した場合は、独立行政法人情報処理推進機構が提供する目標資格シラバスにもとづいて、各自スケジュールを管理して学習する。
H - 4 110	総合情報処理6(レベル2)	-	4年	180	90	経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル2:「基本情報技術者試験(レベル2)」シラバスに準拠した知識を習得する。
H - 4 111	総合情報処理6(レベル3)	-	4年	180	90	経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル3:「応用情報技術者試験(レベル3)」シラバスに準拠した知識を習得する。
H - 4 112	総合情報処理6(レベル4)	-	4年	180	90	情報セキュリティスペシャリスト試験の後継となる試験で情報セキュリティに関する高度な知識・技能(スキルレベル4)を認定する試験である情報処理安全確保支援士試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル4:「情報処理安全確保支援士試験(レベル4)」シラバスに準拠した知識を習得する。
H - 4 103	自主課題研究6	-	4年	180	30	学習した内容を総合的に活用し、社会人として実践的に活用可能なテーマを個人ごとに設定し、創作(学習)活動をする。 ① 過去に習得したゲーム開発技術を応用し、自分のスキルをアピールすることができる作品の制作を目指す。 高度種等の国家試験取得をテーマに設定した場合は、独立行政法人情報処理推進機構が提供する目標資格シラバスにもとづいて、各自スケジュールを管理して学習する。
HR - 4 804	ネットワーク構築総合演習	-	4年	60	30	Linuxサーバのインストールと、基本的なオペレーションを習得する。ネットワークサーバ上で複数のサービスを起動させ連携動作させる方法を習得する。PHPを用いた基本的なネットワークサーバサイドアプリケーションの実装方法を習得する。
H - 4 101	ゲームプログラミング総合演習	-	4年	60	30	これまでに学習してきた内容を統合的に実践し、ゲームの企画・開発実習を行う。

科目番号 : WebH-4002

科目名		時間数(90分)			
Webアプリケーション構築		講義	演習	実習	合計
		5	25		30
科目概要	<p>サーバサイドプログラミングの基本である Java サーブレットと JSP の概念や仕組み、データベースとの連携などを学習し、簡単な Web アプリケーションを構築する。 なお、本科目は IT 企業でシステム開発にかかわる実務経験を持つ講師が、幅広い知識と経験を活かして授業を行う。</p>				
学習到達目標	<p>Java 言語における開発環境の整備ができ、JSP, Servlet, JavaBeans の作成ができる。 また、JDBC を使ったデータベースアクセスの実装ができる。</p>				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1 2 3 4 ~ 7	Web サーバーの構成要素 環境設定 簡単な Web アプリケーション 演習課題	16 ~ 19 20 ~ 22	JavaBeans 演習課題 JDBC ドライバーによる DB 操作 演習課題	
8 ~ 11	JSP 演習課題	23 24	ユーザー認証 演習課題		
12 ~ 15	プログラム間のつながり 演習課題	25 ~ 30	総合演習課題		
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	Web アプリケーション構築の教科書	SCC		
副教材					
実習環境	Eclipse Tomcat Oracle Database				
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	・課題提出 (100%)		<評価基準> 100~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可		

科目番号：H-4802

科目名		時間数(90分)			
jQuery		講義	演習	実習	合計
			15		15
科目概要	Web デザインやフロントエンドの開発をするうえで必要となる jQuery について、講義・演習・実習課題を通して基本文法～動的な Web ページの開発方法までを習得する。				
学習到達目標	jQuery や Bootstrap を活用して、見栄えのする動的な Web ページを作成する技術を身に付ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	導入(環境構築など)	12 ～ 15	総合演習(最終成果物作成)	
2	最終成果物のひな型作成				
3	セレクター				
4					
5	jQuery の命令				
6					
7	イベント				
8	アニメーション				
9	Bootstrap を使用した Web デザイン				
10	デザインレシピ				
11					
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	Web 制作の現場で使う jQuery デザイン入門[改訂新版]	KADOKAWA		
	副教材				
実習環境	Adobe Brackets				
	Google Chrome				
	jQuery				
	Bootstrap				
目標資格	資格名			実施団体	
成績評価方法	・課題提出(100%)		<評価基準> 100～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目番号：H-4104

科目名		時間数(90分)			
システム構築総合演習		講義	演習	実習	合計
		5	115		120
科目概要	顧客の要求から要件定義を作成する手順や仕様を決定し、システム開発について一連の工程を通して、即実践に対応できるスキルを学ぶ。 なお、本科目は IT 企業でシステム開発に携わった実務経験を持つ講師が、幅広い知識と経験を活かして授業を行う。				
学習到達目標	設計、構築、実装の技術を確認しながら即実践に対応できるシステムをグループで調査し作成する。上流工程から下流工程まで一連のシステム開発を実践する力を身に付ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1～2	提案を知ろう ・グループ分け ・開発案件の選択	120	提出 ・プログラム本体 ・ドキュメント一式	
	3～5	提案書の書き方 ・要件定義書の確認			
	6～49	要件定義の作成 ・ヒアリング ・議事録			
	50	要件定義の提出			
	51～53	設計書の書き方 ・UML ・DB 設計書 ・画面設計書			
	54～109	システム開発 ・コーディング規約 ・テスト設計書の作成			
	110～119	プレゼンテーション ・開発システムのプレゼンテーション			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	実践 オブジェクト指向開発トレーニングブック	技術評論社		
	副教材				
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	・課題提出 (100%) 別途定める評価シートに基づく		<評価基準> 100～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目番号：人力 H-4001

科目名		時間数(90分)			
企画と提案		講義	演習	実習	合計
		3	12		15
科目概要	提案書作成という課題を通して、決められたテーマについて「考え」「話し合い」「プレゼンテーション」を行うことで、企画や提案を実現に結びつけるための考え方や技法を習得する。				
学習到達目標	企画、提案の基本的な考え方を理解するとともに、導き出したアイデアを提案書としてまとめ、訴求力のあるプレゼンテーションによって聴衆に提案内容を理解させることができる。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	提案を知ろう			
	2	提案書の書き方			
	3	アイデアの収集と集約			
	4	話し合い①			
	5				
	6	話し合い②			
	7	提案書作成とプレゼン準備			
	8				
	9	提案 (プレゼンテーション)			
	10				
	11				
	12				
	13				
	14	まとめ			
	15				
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	企画と提案 (学習ノート)	SCC		
	副教材				
実習環境	Microsoft Office Word 2019				
	Microsoft Office PowerPoint 2019				
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	・課題提出 (100%)		<評価基準> 100～80点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目番号：シス H-4002

科目名		時間数(90分)			
		講義	演習	実習	合計
プロジェクトマネジメント		15			15
科目概要	<p>プロジェクトマネジメントとPMBOKの概要について、講義と課題を通して用語知識を習得する。</p> <p>なお、本科目はIT企業でプロジェクトマネジメントの実務経験を持つ講師が、その知識と経験を活かして授業を行う。</p>				
学習到達目標	<p>プロジェクトの目的とPMBOKの概要について理解することにより、将来的にプロジェクトマネージャーとして活躍するための基礎知識を身に付ける。</p>				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	プロジェクトマネジメントとは	14	まとめ	
	2	PMBOKとは	15	科目試験	
	3	プロジェクトの組織構造			
	4	ライフサイクル			
	5	マネジメントプロセス			
	6	総合マネジメント			
	7	スコープ・マネジメント			
	8	タイム・マネジメント			
	9	コスト・マネジメント			
	10	品質・マネジメント			
	11	人的資源・マネジメント コミュニケーション・マネジメント			
	12	リスク・マネジメント			
	13	調達・マネジメント ステークホルダー・マネジメント			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	プロジェクトマネジメント	SCC		
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 課題提出 (20%) 科目試験 (80%) 別途定める評価シートに基づく		<評価基準> 100~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：H-4808

科目名		時間数(90分)			
卒業研究		講義	演習	実習	合計
			120		120
科目概要	実施テーマは新年度初頭に各講師から提示され、受講学生は希望に応じてテーマを1つ選択する。各テーマを選択した学生は、学科で得られた専門知識を活用し、指導講師の指導のもとで研究活動を行う。				
学習到達目標	各学科の専門分野で習得した知識を駆使して、理解力、積極性、論理性、協働性、計画性、継続性などの能力を総合的に発揮する。研究成果物を完成させ卒業研究発表を通して、計画立案、実行能力、目標達成能力も合わせて身に付ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	ガイダンス			
	2-4	研究サブテーマ検討・選定			
	5-9	卒業研究環境構築			
	10-30	卒業研究開発			
	31-36	卒業研究レビュー1			
	37-66	卒業研究開発			
	67-72	卒業研究レビュー2			
	73-99	卒業研究開発			
	100-109	卒業研究発表の資料作成と推敲			
110-120	個別研究の完成と発表				
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	各指導講師に委ねる			
	副教材				
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
	各ゼミで目標設定された資格 例：MOS、LPIC等				
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出 (75%) ・プレゼン (25%) 		<評価基準> 100～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目番号：H-4105

科目名		時間数(90分)			
総合情報処理 5-2 (レベル 2)		講義	演習	実習	合計
		30			30
科目概要	総合情報処理 5-1 レベ 2 の継続科目で、経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル 2：「基本情報技術者試験 (レベル 2)」シラバスに準拠した知識を習得する。				
学習到達目標	レベル 2：「基本情報技術者試験 (レベル 2)」シラバスに従い体系的に学習し、基本情報技術者試験の取得レベルの知識を身に付ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1-2	サービスマネジメント/システム監査			
	3	システム戦略/システム企画			
	4-6	経営戦略マネジメント/技術戦略マネジメント/ビジネスインダストリ			
	7-12	企業活動/法務			
	13-15	模試 3			
	16-18	弱点補強 3			
	19-22	弱点補強 言語系			
	23-26	弱点補強 設計系			
	27-30	国家試験			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	各コースで選定された対策テキスト			
	副教材				
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
	基本情報技術者試験		IPA 独立法人情報処理推進機構		
成績評価方法	・科目試験 (100%)		<評価基準> 100~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：H-4106

科目名		時間数(90分)					
総合情報処理 5-2 (レベル 3)		講義	演習	実習	合計		
		30			30		
科目概要	総合情報処理 5-1 レベル 3 の継続科目で、経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル 3：「応用情報技術者試験 (レベル 3)」シラバスに準拠した知識を習得する。						
学習到達目標	レベル 3：「応用情報技術者試験 (レベル 3)」シラバスに従い体系的に学習し、応用情報技術者試験の取得レベルの知識を身に付ける。						
講義計画	回	内容		回	内容		
	1-6	AM対策					
	7-13	PM対策					
	14-16	模擬試験 1					
	17-20	弱点補強 1					
	21-23	模擬試験 2					
	24-30	弱点補強 2					
使用教材	書籍名			出版社			
	主教材	各コースで選定された対策テキスト					
	副教材						
実習環境							
目標資格	資格名			実施団体			
	応用情報技術者試験			IPA 独立法人情報処理推進機構			
成績評価方法	・科目試験 (100%)			<評価基準> 100～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可			

科目番号：H-4107

科目名		時間数(90分)					
総合情報処理 5-2 (レベル 4)		講義	演習	実習	合計		
		30			30		
科目概要	総合情報処理 5-1 レベル 4 の継続科目で、情報セキュリティスペシャリスト試験の後継となる試験で情報セキュリティに関する高度な知識・技能(スキルレベル 4)を認定する試験である情報処理安全確保支援士試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル 4:「情報処理安全確保支援士試験(レベル 4)」シラバスに準拠した知識を習得する。						
学習到達目標	レベル 4:「情報処理安全確保支援士試験(レベル 4)」シラバスに従い体系的に学習し、情報処理安全確保支援士試験の取得レベルの知識を身に付ける。						
講義計画	回	内容		回	内容		
	1-3	AM対策					
	4-6	模擬試験 2					
	7-15	模擬試験 2 解説					
	16-18	AM対策					
	19-21	模擬試験 3					
	22-27	模擬試験 3 解説					
	28-30	弱点对策					
使用教材	書籍名			出版社			
	主教材	各コースで選定された対策テキスト					
	副教材						
実習環境							
目標資格	資格名			実施団体			
	情報処理安全確保支援士試験			IPA 独立法人情報処理推進機構			
成績評価方法	・科目試験(100%)			<評価基準> 100~80点: 優 79~70点: 良 69~60点: 可 59点以下: 不可			

科目番号：H-4102

科目名		時間数(90分)			
自主課題研究 5-2		講義	演習	実習	合計
		30			30
科目概要	自主課題研究 5-1 の継続科目で、各自設定したテーマにもとづいて創作(学習)活動をする。学習した内容を総合的に活用し、社会人として実践的に活用可能なテーマを個人ごとに設定し、創作(学習)活動をする。 ① 過去に習得したゲーム開発技術を応用し、自分のスキルをアピールすることができる作品の制作を目指す。 ② 高度種等の国家試験取得をテーマに設定した場合は、独立行政法人情報処理推進機構が提供する目標資格シラバスにもとづいて、各自スケジュールを管理して学習する。				
学習到達目標	所属学科によって選択するものは異なる。 ① クリエイタ系の就職活動で必須となる作品審査に提出することのできるゲーム作品を1作品完成させるとともに付随する作品紹介資料を完成させる。 ② 国家試験取得をテーマに設定した場合は、独立行政法人情報処理推進機構が提供するシラバスに準拠した知識を身に付ける。				
講義計画	回	内容		回	内容
	1-30	自主創作(学習)活動			
使用教材	書籍名			出版社	
	主教材	各自必要となるテキストを用意			
	副教材				
実習環境					
目標資格	資格名			実施団体	
成績評価方法	・課題提出 (100%)		<評価基準> 100～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		

科目番号：H-4110

科目名		時間数(90分)				
総合情報処理6(レベル2)		講義	演習	実習	合計	
		90			90	
科目概要	経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル2:「基本情報技術者試験(レベル2)」シラバスに準拠した知識を習得する。					
学習到達目標	レベル2:「基本情報技術者試験(レベル2)」シラバスに従い体系的に学習し、基本情報技術者試験の取得レベルの知識を身に付ける。					
講義計画	回	内容		回	内容	
	1-7	ガイダンス、基礎理論		61-62	サービスマネジメントとシステム監査	
	8-17	アルゴリズムとプログラミング		63	システム戦略と企画	
	18-22	コンピュータ構成要素		64-66	戦略マネジメント	
	23-24	システム構成要素		67-72	企業活動と法務	
	25-28	ソフトウェア/ハードウェア		73-75	模試3	
	29	ヒューマンインタフェース/マルチメディア		76-87	弱点補強3	
	30-31	模試1		88-90	国家試験	
	32	弱点補強1				
	33-38	データベース				
	39-48	ネットワーク/セキュリティ				
	49-53	システム開発技術				
	54-55	模試2				
	56	弱点補強2				
	57-58	ソフトウェア開発管理技術				
	59-60	プロジェクトマネジメント				
使用教材	書籍名				出版社	
	主教材	各コースで選定された対策テキスト				
	副教材					
実習環境						
目標資格	資格名			実施団体		
	基本情報技術者試験			IPA 独立法人情報処理推進機構		
成績評価方法	・科目試験(100%)			<評価基準> 100~80点: 優 79~70点: 良 69~60点: 可 59点以下: 不可		

科目番号：H-4111

科目名		時間数(90分)			
総合情報処理6(レベル3)		講義	演習	実習	合計
		90			90
科目概要	経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル3:「応用情報技術者試験(レベル3)」シラバスに準拠した知識を習得する。				
学習到達目標	レベル3:「応用情報技術者試験(レベル3)」シラバスに従い体系的に学習し、応用情報技術者試験の取得レベルの知識を身に付ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	ガイダンス	76-78	模擬試験3	
	2-4	コンピュータ科学基礎	79-80	弱点補強3	
	5-7	コンピュータアーキテクチャ	88-90	国家試験	
	8-10	基本ソフトウェア			
	11-15	通信ネットワーク			
	16-20	データベース			
	21-25	ソフトウェア工学			
	26-30	システム構成技術			
	31-35	マネジメント			
	36-45	AM対策			
	46-55	PM対策			
	56-58	模擬試験1			
	59-65	弱点補強1			
	66-68	模擬試験2			
	69-75	弱点補強2			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	各コースで選定された対策テキスト			
	副教材				
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
	応用情報技術者試験		IPA 独立法人情報処理推進機構		
成績評価方法	・科目試験(100%)		<評価基準> 100~80点: 優 79~70点: 良 69~60点: 可 59点以下: 不可		

科目番号：H-4112

科目名		時間数(90分)			
総合情報処理6(レベル4)		講義	演習	実習	合計
		90			90
科目概要	情報セキュリティスペシャリスト試験の後継となる試験で情報セキュリティに関する高度な知識・技能(スキルレベル4)を認定する試験である情報処理安全確保支援士試験取得を目標に、独立行政法人情報処理推進機構が提供するレベル4:「情報処理安全確保支援士試験(レベル4)」シラバスに準拠した知識を習得する。				
学習到達目標	レベル4:「情報処理安全確保支援士試験(レベル4)」シラバスに従い体系的に学習し、情報処理安全確保支援士試験の取得レベルの知識を身に付ける。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	ガイダンス	66-68	AM対策	
	2-3	情報セキュリティ	69-71	模擬試験3	
	4	リスクマネジメント	72-77	模擬試験3解説	
	5-12	主な侵入・攻撃方法と対策	78-90	弱点対策	
	13-18	ネットワークセキュリティ			
	19-21	電子メール、Webアプリケーション			
	22-24	認証技術			
	25-35	情報セキュリティマネジメント			
	36	シングルサインオン			
	37-38	AM対策			
	39-41	模擬試験1			
	42-50	模擬試験1解説			
	51-53	AM対策			
	54-56	模擬試験2			
57-65	模擬試験2解説				
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	各コースで選定された対策テキスト			
	副教材				
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
	情報処理安全確保支援士試験		IPA 独立法人情報処理推進機構		
成績評価方法	・科目試験(100%)		<評価基準> 100~80点: 優 79~70点: 良 69~60点: 可 59点以下: 不可		

科目番号：HR-4804

科目名		時間数(90分)			
ネットワーク構築総合演習		講義	演習	実習	合計
		5	25		30
科目概要	Linux サーバのインストールと、基本的なオペレーションを習得する。ネットワークサーバ上で複数のサービスを起動させ連携動作させる方法を習得する。PHP を用いた基本的なネットワークサーバーサイドアプリケーションの実装方法を習得する。				
学習到達目標	代表的なネットワークサーバ環境の構築を実践することで、OS インストール、各種コマンドの使い方、主要なソフトウェアのインストール～設定方法を身に付ける。LAMP サーバ、ブログサーバの作成ができる。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1	VirtualBox と CentOS のインストール			
	2	CUI 操作 (基本コマンド)			
	3	vi/jvim エディタの使い方			
	4	サーバ構築の基礎知識			
	5	サーバセキュリティの基礎知識			
	6~9	LAMP サーバの構築実習			
	10~13	ブログサーバ構築実習			
	14	公式リポジトリの利用			
	15	PHP をソースからインストール			
	16~30	WordPress を利用したオリジナルブログの制作			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	15 時間でわかる CentOS 集中講座	技術評論社		
	副教材				
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	・課題提出 (100%)		<評価基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可		

科目番号：H-4101

科目名		時間数(90分)			
ゲームプログラミング総合演習		講義	演習	実習	合計
		5	25		30
科目概要	これまでに学習してきた内容を統合的に実践し、ゲームの企画・開発実習を行う。				
学習到達目標	ゲームの開発に必要な基礎知識を学び、プロトタイプレベルのゲームを作成することができるようになる。				
講義計画	回	内容	回	内容	
	1 2	ゲーム開発作業の概要 スケジュールと最終イメージ確認			
	3 ～ 7	作業単位の確定 企画書第1版作成 中間報告1			
	8 ～ 12	企画書第2版作成 中間報告2			
	13 ～ 20	コーディング 中間報告3			
	21 ～ 24	コーディング 中間報告4			
	25 ～ 30	コーディング 最終プレゼンテーション			
使用教材	書籍名		出版社		
	主教材	配布資料			
	副教材				
実習環境					
目標資格	資格名		実施団体		
成績評価方法	・課題提出(100%) 別途定める評価シートに基づく		<評価基準> 100～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		